



2011年11月2日

各 位

上場会社名 株式会社 クレハ  
 代表者名 代表取締役社長 岩崎 隆夫  
 コード番号 4023 (東証第一部)  
 問合せ先 広報・IR部長 数井 明生  
 (TEL 03-3249-4651)

特別損失の計上および2012年3月期第2四半期連結業績見直し  
 ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2012年3月期第2四半期において特別損失を計上するとともに、2012年3月期第2四半期累計期間(2011年4月1日～2011年9月30日)の連結業績見直しおよび2011年3月期第2四半期累計期間(2010年4月1日～2010年9月30日)との差異、ならびに2011年5月12日に公表した通期連結業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 災害による損失

東日本大震災およびその余震により被災した福島県の当社いわき事業所および周辺の連結子会社、茨城県の当社樹脂加工事業所などにおける損失額は、下記のとおりです。

(単位：百万円)

	第1四半期 累計期間	第2四半期 会計期間	第2四半期 累計期間
設備復旧費用	373	1,024	1,397
操業休止中の固定費	1,781	61	1,842
棚卸資産処分ほか	235	96	331
合計	2,389	1,182	3,572

(2) 2012年3月期第2四半期における投資有価証券評価損

2012年3月期第2四半期会計期間(2011年7月1日から2011年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額(=A-B)	1,198 百万円
(A) 2012年3月期第2四半期累計期間(2011年4月1日から2011年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	1,203 百万円
(B) 直前四半期(2012年3月期第1四半期)累計期間(2011年4月1日から2011年6月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	5 百万円

※ 四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※ 当社の決算期末は、3月31日です。

2. 2012年3月期第2四半期累計期間 連結業績見通し（2011年4月1日～2011年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前期第2四半期実績 (A) (2011年3月期第2四半期)	百万円 64,642	百万円 3,008	百万円 2,547	百万円 1,253	円 銭 7.08
当期第2四半期見通し (B) (2012年3月期第2四半期)	58,800	4,200	3,900	△1,000	△5.83
増減額 (B-A)	△5,842	1,191	1,352	△2,253	—
増減率 (%)	△9.0	39.6	53.1	—	—

※ 2012年3月期につきましては、年次での業績管理を行っており、第2四半期累計期間の業績予想を開示しておりませんので、前期第2四半期実績との増減を記載しております。

差異の内容

売上高については、東日本大震災およびその余震により当社いわき事業所を中心に工場が被災し操業が休止した影響を受け、前年同期に比べ減少する見通しです。また、営業利益および経常利益については、売上高の減少による売上総利益の減少はあるものの販売費および一般管理費等の減少により、前年同期に比べ増加となる見通しです。四半期純利益については、上記特別損失の計上等により前年同期から減少し、四半期純損失となる見通しです。

3. 2012年3月期通期連結業績予想値の修正（2011年4月1日～2012年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	134,000	6,500	6,000	1,200	6.99
今回修正予想 (B)	134,000	6,500	6,000	500	2.91
増減額 (B-A)	0	0	0	△700	—
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	△58.3	—
(ご参考)前期実績 (2011年3月期)	132,309	6,350	5,638	692	3.97

修正の理由

通期においては、被災した国内各工場も7月までに復旧しており、売上高・営業利益・経常利益については当初予想を達成できる見込ではあるものの、上記特別損失の計上等により当期純利益が減少すると見込まれることから、通期連結業績予想を修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって業績予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上